

憲法しんぶん速報版

第 140 号

2006 年 4 月 14 日

発行＝憲法会議

Tel 03-3261-9007

Fax 03-3261-5453

国民投票法、教育基本法改悪の動き急 「5・3集会」を国民的反撃のバネに

4月12日に自民党憲法調査会がこれまでの国会議論等を踏まえた国民投票法案（素案）を新たにまとめ、13日には自・公与党が憲法改悪の先導役といわれる教育基本法改悪案をまとめました。両法案は連休前後に国会に提出される可能性が高いといわれ、憲法記念日の集会を成功させる意義はますます大きくなっています。

連休前後に法案提出か

衆院憲法調査特別会は、13日に放送、20日に出版の代表を参考人として呼び国民投票法の論点を深める審議をおこなっていますが、平行して理事懇談会で法制局が作成した「論点一覧表」にもとづく論議をすすめています。自民党が12日に改憲案の発議手続を定める国会法改悪を含む独自の素案を発表したのは、この理事懇談会の論議を法案作成に連動させることを促進するためとみられ、法案の国会提出をにらんだ動きが加速されています。

なお、参院では法案審議権をもたない憲法調査会が、各党に論点に関するメモの提出を求め（共産党は拒否）、これをもとに論議を開始して法案の提出にそなえようとしています。

とめよう「戦争する国」づくり
生かそう9条のちから

2006年5・3憲法集会

- ◇日時 5月3日 1時30分～
 - ◇会場 日比谷公会堂
 - ◇スピーチ 富山和子（立正大学名誉教授）／イ・ジュンキ（韓国・平和ネット）／志位和夫（共産党委員長）／福島みずほ（社民党党首）
- 終了後 銀座パレード

国民投票法反対も共同で

4月13日に開かれた、「5・3憲法集会実行委員会」の第3回実行委員会では、当日のプログラムや任務分担の最終確認をおこなうとともに、事務局団体から国民投票法案反対の運動に共同して取り組むことが提起されました。

2001年に発足した「5・3集会実行委員会」は当初「5・3憲法集会」を共同して開くことに限定していましたが、憲法改悪をめぐる動きが重大になるなかで院内集会、署名活動など共同の範囲を広げてきました。

国民投票法をめぐることは、すでに4月6日に日比谷公園から国会前を通過する昼休みデモをおこない(400人参加)、国会の議員面会所前では志位和夫委員長、福島みずほ党首を含む共産・社民の国会議員が出迎えました。13日の実行委員会では、こうした共同行動を5月段階でも展開することを提起したものです。

海員組合などからメッセージ

第3回実行委員会ではプログラムに関し、各界からの発言では映画監督のユンカーマンさんのほか、米軍基地強化や教育基本法に反対するたたかい、さらにグローバル9条キャンペーン運動の紹介をおこなうことを決めました。また、当日紹介されるメッセージが東京地婦協、日青協、全労連、全労協、海員組合等から寄せられていることが報告されました。

各地の5・3集会①

①主催、②名称、③主な内容

【静岡】 ①憲法会議 ②届けよう憲法のこころ、私たちの願い ③「私たちの日本国憲法」(小澤隆一・静岡大元教授)

【京都】 《4月29日》①憲法会議、自由法曹団、憲法を守る婦人の会 ②憲法記念・春のつどい ③「憲法に

9条改憲容認の世論は…

「読売」4月4日付が憲法に関する世論調査結果を紹介しています。9条に関する部分を見ると一

◇9条を変えることに

- ①賛成 **39.3%**
- ②「解釈や運用」で対応 **32.6%**
- ③「厳密に守る」 **20.9%**

「解釈や運用」で対応という回答項目は「読売」独特のものですが、ともあれ、①改憲賛成 **39.3%**にたいし、②+③の改憲の必要なしは **53.5%**で過半数です。

ところで、①の改憲や②の「解釈や運用」で求めているのは何でしょうか。別の質問で「自衛隊の存在を憲法で明確にすべき」かどうかを聞いていますが、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」をあわせると **71.2%**。これは前記の①+②の **71.9%**とほぼ同じ数字。

つまり国民の多数は、自衛隊の現状を容認はするが、海外で戦争をすることまでは容認してはいないということです。

ついで一人ひとりが考えるとき(水島朝穂・早大教授)、「戦わないという勇気」(信楽香仁・鞍馬寺貫主) 《5月3日》①実行委員会、②5・3憲法集会 in 京都 ③澤野義一・憲法署名実行委員会共同代表

【大阪】 ①憲法会議 ②憲法記念日のつどい ③「世界から見た9条」(新倉修・青山学院大教授)

【島根】 ①実行委員会 ②憲法9条は世界の宝 **Make Peace** のつどい ③「靖国、自衛軍、愛国心」(高橋哲哉・東京大教授)